

## 第19回定期地本大会を開催!

7月7日、J R 東海労新幹線関西地本は、「大阪市立市民交流センターひがしよどがわ」において、第19回定期地本大会を開催しました。

大会は高岡副委員長の司会で始まり、議長団に山本代議員（大阪交番検査車両所分会）、細田代議員（車両技術分科会）を選出し議事が進められました。

地本執行委員会を代表して、小林委員長より「J R 総連、東海労はどのような運動をやっていくのか、していくのかが注目されている。全てを疑え、自分の意見をしっかり持とう、そして自らが真実を確定するために動いていこう」と力強く挨拶が述べられました。

その後はJ R 総連萩原副委員長をはじめとして、多くの来賓の方々からご挨拶を頂きました。参議院選のただ中でもあり、多くの来賓の方々から、改憲勢力の前に9条が危機に瀕している今、参院選の推薦候補の必勝を期して闘う事が述べられました。

質疑では「労働審判の闘い」、「ボーナスカットと専任V」、「府労委P」、「職場の安全問題」などについて、13名の代議員より発言を受けました。各代議員からの発言に対して、各部が答弁を行い、その後、畑野書記長より総括答弁を受けました。大会はスローガン（案）、予算（案）、活動方針（案）について、満場一致での承認を受け成功裡に終了しました。



(小林委員長)



(団結、ガンパロー)

参議院選挙勝利！ 憲法改悪反対！ 原発再稼働反対！  
 全ての闘う仲間と連帯し、あらゆる戦争政策に反対する  
 広範な戦線づくりに邁進しよう！  
 「命令と服従」「規律と忠誠心」  
 強権的労務管理を打ち破るため、  
 自ら実践を通じて職場から闘い抜こう！  
 全ての闘いを組織拡大につなげよう！